

# ながさき 県議会だより

9月定例月議会



## 本県初の議会報告会を開催しました



上五島会場(8月24日)



佐世保会場(8月25日)

### 知事提出の議案

- ・予算 3件(可決)
- ・条例 4件(可決)
- ・事件 2件(可決)
- ・同意 3件(同意)
- ・認定 3件

### 議員等提出の案件

- ・議員派遣 4件(可決)
- ・意見書 2件(可決)

### 可決された意見書

- 「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」のユネスコへの推薦資産決定に関する意見書
- 諫早湾干拓事業潮受堤防排水門の開門に向けた事前対策工事着手に抗議する意見書

# 平成25年9月定例月議会にて、約77億円の一般会計補正予算案等を可決！

平成25年9月定例月議会は、9月5日から10月11日まで開かれ、初日の議案上程日には、中村知事が議案の提案理由説明を行った。また、世界遺産候補について、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」のユネスコへの推薦資産決定に関する意見書を可決した。

一般質問では、15名の議員が登壇し、様々な事項について活発な議論や提言が行い、一般質問最終日の9月19日には、「諫早湾干拓事業潮受堤防排水門の開門に向けた事前対策工事着手に抗議する意見書」を可決した。

補正予算については、経済対策関連基金のうち緊急を要する経費、国庫補助事業の内示等に伴う事業費の追加、その他緊急を要する経費について編成され、一般会計で77億4861万3千円の増額、特別会計で14億4610万円の増額、企業会計で1億6591万円の増額補正となった。

世界遺産については、内閣官房の有識者会議が推薦した「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域の国の推薦決定を受け、全員協議会を開催し、質疑が交わされた。

全員協議会で知事は、「国として一定の結論が出され、私もこのことは両資産とも非常に大切な資産であるので、決定された結果を受けて精力的に取り組んでいかなければならない」との方向性を示した。

本定例月議会では、「平成25年度長崎県一般会計補正予算(第2号)」など18件の議案等を可決・同意し、「平成24年度長崎県一般会計決算及び各特別会計決算の認定について」など3件の議案について、予算決算委員会に付託し終了した。

## 一般質問

**成長戦略と県民所得向上対策について**  
小林 克敏 (大村市/連立会派(改選21))

【質問】アベノミクスのうち第3の矢といわれる成長戦略には、本県はいま早く手を伸ばし、県民所得向上対策に取り組むべきと考えますが、知事の考えはどうか。

【答弁】国の成長戦略に示された幅広い分野にわたる取組は、成長産業を担うべき長崎県産品、訪日外国人旅行者受け入れ拡大、再生可能エネルギーの活用促進、女性の活躍促進などについては、幅広い展開が可能であり、国の施策を積極的に取り込みながら、県民所得向上対策を進めたい。

**中村県政1期目の総括と県政の取組について**  
徳永 達也 (雲仙市/自由民主党)

【質問】知事は、これまで3年半にわたる県政運営をどのように総括しているのか。また、山積する県政の課題について、どのように解決していくと考えているのか。

【答弁】これまで、乳幼児医療費の現物給付、全国和牛能力共進会での日本一受賞、九州新幹線西九州ルート、長崎までの認可・着工などが実現した。

**県立総合運動公園陸上競技場の駐車場について**  
山口 初實 (諫早市/連立会派(改選21))

【質問】長崎がらばらんは国体大会は、何とか臨時駐車場を確保して乗り切ることになるが、県立総合運動公園陸上競技場は、2万人収容の駐車場を恒久的に確保する必要がある。その対策は。

【答弁】現在、Jリーグの試合を開催する中で、V・ファーレン長崎がJ1に昇格する可能性があることなど、今後観客が増えることが想定される。

**雲仙市愛野・小浜間のバイパス整備について**  
中島 浩介 (南島原市/自由民主党)

【質問】愛野・小浜間のバイパス整備については、国土交通省から「国道道路の事業化に伴い、結果的に遅れてしまった。ただ単に都市部の渋滞緩和の観点から費用対効果を見るとどう考え方も現状としてはなくなっている」との考えが示されたが、県の見解は。

【答弁】平成25年7月に、雲仙市より部分的なバイパス整備の提案を受けている。県として、雲仙市でも整備の手続きを進めたい。

**県民の健康づくりと長寿対策について**  
下条 ふみみさ (長崎市/自由民主党)

【質問】県民の健康づくりのために野菜の摂取量を増やしたり、塩分摂取を減らす対策や、肥満防止のための継続的運動の普及指導のため、どのような取り組みを行うのか。

【答弁】地域での健康づくりの核となる食生活改善推進員の戸別家庭訪問による普及啓発や、市町が実施する健康教室は、平成24年度は実施回数1967回、参加人員3万8826人という状況である。

**原子力規制委員会の安全審査が完了後の対応について**  
友田 吉泰 (松浦市/連立会派(改選21))

【質問】本県は国から、玄海原発の再稼働前には県内で必ず住民説明会を行うと約束していた。この説明会を今後どのような時期に、どの主体で実施するのかが、国へ確認しているのか。

【答弁】住民説明については、現在、原子力規制委員会が一元的に審査中の新規規制基準による安全審査を終えた後、原子力発電所の再稼働前に、原子力規制委員会と資源エネルギー庁が行うことになっている。

**佐世保港の三浦地区国際ターミナルの整備について**  
外間 雅広 (佐世保市/北松浦郡/自由民主党)

【質問】佐世保市の国際クルーズ船の誘致に向けて、既存の貨物上屋を改修した国際旅客ターミナルとして活用を図るために、9月補正予算において県独自の支援策が盛り込まれたが、その具体的な内容はどのようなものか。

【答弁】市管理港のターミナル建設事業への財政支援は、全国的にも特例的な措置であることから、佐世保市と協議を重ね、国際観光交流スペースを対象に、2分の1の助成総額1億7000万円の支援措置を講ずることとした。

**平成24年度県政世論調査について**  
中島 廣義 (東彼杵町/自由民主党)

【質問】県政世論調査の結果で、雇用対策・商工業の振興・農林水産業対策の満足度は、不満足度が高い。その結果を受けて、どのように考えているのか。

【答弁】知事就任以来、経済雇用対策を緊急の課題として、地産企業の育成や企業誘致の推進による雇用創出、農林水産業の振興に取り組んできた。今後とも、県民の期待に応えるよう、本県最大の課題である県内産業の活性化に、良質な雇用の場の創出に、全力で取り組んでいきたい。

**女性働きやすい環境づくりについて**  
山田 朋子 (佐世保市/北松浦郡/連立会派(改選21))

【質問】若者の就業支援については、長崎市の西洋館で県のフレックシワークと国のヤングハローワークが一体的に行っている。そこで、女性向けに特化した就業支援について子育て環境のことを含めて、この分野はすべて完結させたといった機関をぜひつくりたい。

【答弁】県民生活部、産業労働部、こども政策局で議論をはじめたところである。

**非正規雇用に対する知事の所見について**  
高見 健 (大村市/連立会派(改選21))

【質問】非正規雇用の拡大が、今日社会問題となっている少子化の元凶になっているのではないかと、少子対策として、正規雇用が最も有効であると考えますが、いかが。

【答弁】非正規雇用は、若年層を中心に増加しており、正規に比べ、低賃金で職業能力開発の機会が乏しいなど、雇用が不安定な状況にある。特に若者においては、正規雇用の希望が叶えられない、いわゆる不本意の非正規雇用が多く、これらの方々の正規雇用化を図ることが重要である。

**学力向上対策について**  
松本 洋介 (大村市/自由民主党)

【質問】平成25年度全国学力調査において、前回40位から15位まで躍進した高知県は、トップの秋田県の取組を参考に、放課後補習など具体的な対策を講じた。全国平均を下回った本県は、今後どのような取組を考えているのか。

【答弁】今回の結果を重く受け止めており、今後、危機感を持って対策を講じる。

**学力向上対策について**  
松本 洋介 (大村市/自由民主党)

【質問】各町教育委員会や、大学校長会等と連携し、学力向上対策委員会を設置したことがあり、今後、より効果的な学力向上対策を推進していく。

**発達障害者支援センター「しおさい」の拡充について**  
江口 健 (長崎市/公明党)

【質問】平成17年諫早市に設立した発達障害者支援センターは当初より相談件数も増え、相談者や内容も変化している。センターのマンパワーの充実、もしくは、長崎、佐世保において新たな相談所の開設が必要ではないか。

【答弁】地域バランスや成人に対する支援のあり方が課題であり、取組について検証を行っている。

**県内における地方行政のあり方について**  
清水 正明 (長崎市/連立会派(改選21))

【質問】平成21年4月に大幅な県の地方機関の再編が行われ5年目を迎えたが、検証をどう進めていくのか。

【答弁】部局を超える横断的な行政課題等に対して迅速かつ柔軟に対応できる体制へと整備されたことと考える。可能な限り各部門の所管区域を統一して連携を高め、たが、無理に統一すると混乱を招く恐れがあるため、一部の部門で異なった状況がある。

**漁業セーフティネットについて**  
山本 啓介 (巻城市/自由民主党)

【質問】燃油高騰対策について、県は積極的な取組を展開する必要はあるかと思うがどうか。

【答弁】水産業は厳しい燃油高騰に直面しており、年に約100億円が、市町では概ね100程度の価格補填支援制度を講じているが、1年経つと消えていく。

**地場産業の支援について**  
馬込 彰 (南松浦郡/連立会派(改選21))

【質問】食品分野の経営者が、安心して事業資金が借りられ、また、保証制度を新たに創設し、県の保証の中で借り入れができるような制度は考えられないか。

【答弁】食品の総合産業化プロジェクトにより、食品製造業を総合的に支援しているところである。

**地場産業の支援について**  
馬込 彰 (南松浦郡/連立会派(改選21))

【質問】食品分野の経営者が、安心して事業資金が借りられ、また、保証制度を新たに創設し、県の保証の中で借り入れができるような制度は考えられないか。

【答弁】食品の総合産業化プロジェクトにより、食品製造業を総合的に支援しているところである。

**地場産業の支援について**  
馬込 彰 (南松浦郡/連立会派(改選21))

【質問】食品分野の経営者が、安心して事業資金が借りられ、また、保証制度を新たに創設し、県の保証の中で借り入れができるような制度は考えられないか。

【答弁】食品の総合産業化プロジェクトにより、食品製造業を総合的に支援しているところである。

**学力向上対策について**  
松本 洋介 (大村市/自由民主党)

【質問】各町教育委員会や、大学校長会等と連携し、学力向上対策委員会を設置したことがあり、今後、より効果的な学力向上対策を推進していく。

**予算決算委員会**  
委員長/橋 大典

【主な議論事項】平成25年度長崎県一般会計補正予算(第2号)ほか2件(総務分科会)長崎駅前周辺エリアのデザインの基本計画について等(文教厚生分科会)佐世保市に整備する看護研究研修センターと佐世保市看護専門学校との合築において、工事費にかかると市の負担割合及び建設後の運営について等(環境生活分科会)道路橋より費用に関し、歳出補正予算の約49億5,000万円増の主な内訳について等(農水経済分科会)ながさき海洋・環境産業雇用創造プロジェクト事業費に、次世代造船業と海洋産業に対応する1,129名の雇用創出について等

**農水経済委員会**  
委員長/西川 克己

【主な議論事項】EMEC(欧州海洋エネルギーセンター)の日本版を本県に誘致するための実証フィールドの候補地選定理由と発電方式について/企業誘致における問題点や課題を検証し、的確な対策を講じるべき取組について/「県漁連の原発再稼働反対決議への対応」について/長崎漁港がらばらんに係る協議経過について/諫早湾干拓事業開門問題の今後の対応について/農畜産物の輸出対策について/長崎和牛の流通対策について/猛暑・大雨被害と対応状況について等

**環境生活委員会**  
委員長/前田 哲也

【質問】食品の安全・安心条例(仮称)制定の取組に関し、制定を検討するに至った経過等はどうなっているのか。

【答弁】産地偽装や、中国産冷凍餃子の事件を契機として、食品の生産から消費までを網羅した新条例制定の声が高まり、現在に至っている。条例制定検討委員会での意見を反映させながら、来年度の条例制定に向け取り組んでいる。

**文教厚生委員会**  
委員長/高見 健

【主な議論事項】長崎県病院企業団規約の変更について(奈留病院の診療所化)/佐世保市の「つくも苑」移転跡地の工業団地造成について/私立高校における国の就学支援金と県の授業料軽減補助金について/長崎がらばらんは国体・大会に向けた県民の関心の醸成について/英語教員の資質向上対策について/不妊治療助成について/県立大学について/V・ファーレン長崎について/学力調査について/社会保障制度改革国民会議の議論について/新出生前診断について/幼保一元化について等

**編集**  
第3号  
長崎県議会  
広聴広報協議会  
発行  
議会事務局(政務調査課)  
ℓ095(894)3634

**注目情報**  
○「長崎県議会/こどものページ」を開設しました。議会公式ホームページからご覧いただけます。  
○11月定例月議会から、インターネット動画サイト・ユーストリームを活用した委員会中継(生・録画中継)を配信します。

**お知らせ**  
インターネットを利用して県議会中継(生・録画中継)を実施しています。  
○本会議・委員会は、いつでもだれでも傍聴できます。  
○次回の定例月議会は、11月下旬に始まります。

**お知らせ**  
インターネットを利用して県議会中継(生・録画中継)を実施しています。  
○本会議・委員会は、いつでもだれでも傍聴できます。  
○次回の定例月議会は、11月下旬に始まります。

**お知らせ**  
インターネットを利用して県議会中継(生・録画中継)を実施しています。  
○本会議・委員会は、いつでもだれでも傍聴できます。  
○次回の定例月議会は、11月下旬に始まります。

**お知らせ**  
インターネットを利用して県議会中継(生・録画中継)を実施しています。  
○本会議・委員会は、いつでもだれでも傍聴できます。  
○次回の定例月議会は、11月下旬に始まります。

## こちらから広聴広報協議会！

長崎県議会では、県民の皆様から直接ご意見を賜り、県議会への理解を深めていただくため、初めての議会報告会「かたろうで県議会」を8月に新上五島町と佐世保市で開催しました。  
また、11月定例月議会から、インターネット動画サイトのユーストリームを活用した委員会中継を実施します。  
今後とも県民の皆様身近な広聴広報活動を進めてまいります。

☆ご意見等はこちらから  
gikaigiji@pref.nagasaki.lg.jp